

こんな子育てをしています!

ベイトボルのマラカスなど、おもちゃを手づくりしています。祖父母をはじめ、子どもが人と関わる機会を大切にしています。



日高利彦さん・妙子さんご夫妻
麻大(ゆきひろ)くん(2歳10ヵ月)と
紗希(さき)ちゃん(1歳6ヵ月)を子育て中。

替え歌を歌うと、うちの子は体を動かして喜ぶんですよ。講座で学んだマッサージを早速、子どもにしてあげたいと思っています!



藤倉敬典さん・恵さんご夫妻
太我(たいが)くん(4ヵ月)を子育て中。



体を使った遊び

写真のように子どもを抱えて、前や後ろに進む「おしり歩き」で運動不足も解消!

ふれあい遊び

子どもに合うリズムで歌いながら、子どもの手のひらを優しく広げたり閉じたり、腕を動かしたり。わらべうたはスキンシップに最適です。



講師 / 植田祐子さん
(道親仲間ほっとものす)

時間がない、子どもとの接し方がわからないというお父さんは、愛情を込めて子どもと肌をふれ合わせるだけで十分。また、パートナーの話聞くのも大事ですよ。

子どもと遊ぼう!!
昨年12月、当センターでお父さんと子どもの関わりをテーマにした講座を開催しました。講師の指導のもと、お父さんと子どもがペアになってふれ合ったり、家庭にある物を利用した手づくりおもちゃで遊んだり。参加したお父さん同士で語り合う時間もあって、みなさん有意義な情報が得られたようです。

マッサージ

胸はS字に、おなかは時計回りに、胸から足首も優しくなで、子どもと心を通わせましょう。親指で足の裏を軽く押すと、押し返してくる子も。



特集

みんなできながら。

子育てはひとりで頑張らなくても大丈夫。家族や友だち、地域の人などと一緒に、親子もまわりの人も豊かな人間関係を築きます。

子どもはいろいろな人との関わりによって成長していく



子育てサークル・サロン
子育て中の親子や地域の人たちの出会いや、つながりをつくることができます。

地域子育て支援センター・つどいの広場
0歳からの乳幼児の親子が気軽に遊んだり、交流できます。

各区子ども・子育てプラザ
0歳から親子で遊べます。誕生会・クリスマス会などの楽しいイベントも実施しています。

まわりの人に頼って子育てをもっと楽しもう
子どもは家族だけでなく、友だち、地域の人といった、さまざまな人たちに囲まれて生きています。子どもはまわりの人たちとの関わりを通して成長していきます。
保護者の方もまわりの人たちに頼りながら、子育てをしていくのです。近くに頼れる相手がいないでも、地域にはあなたを支える人たちがたくさんいます。

子どもと一緒に気軽に外に出てみよう

地域の子育て支援サークルやつどいの広場などに出向くのは、最初は不安かもしれませんが、子どもは親以外の大人や子どもとも接することで心が安定してきます。また、世界が広がるので、成長につながります。保護者としても子どものことを別の視点から見たり、お母さんの友だちづくりに役立つなどの利点がありますよ。

子どもとのふれあいを大切に

子どもが泣き止まなかったり、言うことを聞いてくれなかったりと、子育ては思い通りにはいきません。ただ、どんなときでも子どもは愛情を求めています。肩の力を抜いて子どもとふれあえば、お互いの心が満たされるでしょう。地域には子育てサロンやつどいの広場、子育て支援センターなど、親子で集える場所があります。子育ての悩みも相談できます。お住まいの区の保健福祉センター(子育て支援室)、または子ども子育てプラザ(5~8ページ参照)までお問い合わせください。



友だちと遊んで「楽しかった」経験を大切に

子どもは友だちと遊ぶのが大好きです。一緒に遊びをしていなくても同じ場にいても楽しいことです。友だちとのケンカも、自己主張や我慢をすることを学ぶには必要。友だちの気持ちがわかる子に育てるには、親自身が子どもの話に耳を傾け、子どもの気持ちを受け止めて、相手の気持ちを伝えてあげましょう。そして、年齢だけでなく、大きい子や小さい子と遊ぶ機会を通して、またひとつ成長していきます。